

旅行事業



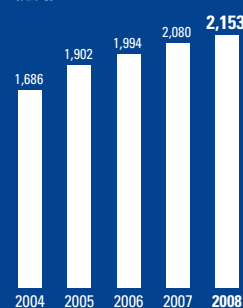
当期業績のポイント

売上高	2,153億円 (+3.5%)
営業費用	2,143億円 (+4.0%)
営業利益	10億円 (-44.1%)
ROA (注)	2.1% (-1.7ポイント)

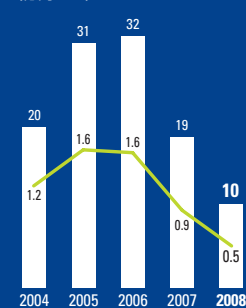
(注)：ROA＝セグメント営業利益÷[(期首セグメント資産＋期末セグメント資産)÷2]

当セグメントの売上高は、総売上高(内部取引消去前)の12.6%を占めています。

売上高
(億円)



営業利益／営業利益率
(億円／%)



2008年3月期の概況

国内旅行では、九州・沖縄方面が好調で、売上高が大きく伸びましたが、海外旅行は、燃油特別付加運賃の上昇や中国方面の需要減退などの影響を受けました。

商品面では、国内個人型旅行「感動案内人プラン」、海外体験型旅行「ANA杭州・西湖ふれあいウォーク」がそれぞれ「ツアーオブザイヤー2007」の国内旅行部門グランプリ、海外旅行部門特別賞を受賞したほか、インターネットを活用した直販商品である「旅作」の利用者が大

幅に拡大しました。この結果、売上高は前期を上回りましたが、価格競争の激化および燃油価格高騰に伴う仕入値の上昇などにより、営業利益は前期を下回りました。

2009年3月期の取り組み

ますます多様化する顧客ニーズに対応した商品ラインナップを充実するとともに、インターネットを活用した直販商品「旅作」の拡販を行うなど、販売力の強化と流通コストの効率化により、収益性の改善を目指します。

その他の事業



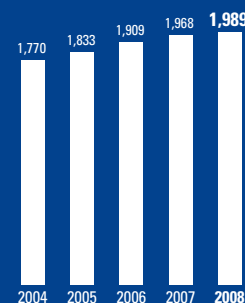
当期業績のポイント

売上高	1,989億円 (+1.1%)
営業費用	1,937億円 (+1.3%)
営業利益	51億円 (−7.4%)
ROA (注)	4.4% (−0.1ポイント)

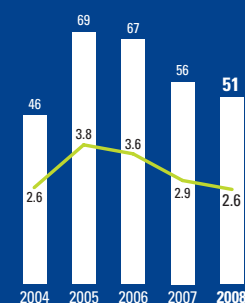
(注)：ROA＝セグメント営業利益÷[(期首セグメント資産＋期末セグメント資産)÷2]

当セグメントの売上高は、総売上高(内部取引消去前)の11.6%を占めています。

売上高
(億円)



営業利益／営業利益率
(億円／%)



2008年3月期の概況

商事および物販事業を行っている全日空商事(株)は、航空関連事業分野や商社事業分野が堅調に推移したことにより、売上高は前期を上回りました。

航空会社・旅行会社向けの国際線予約・発券システムを提供している(株)インフィニ トラベル インフォメーションは、インターネット回線利用の予約システム「INFINI LINX」などの市場展開が順調に進みましたが、海外旅行需要の伸び悩みなどにより、売上は前期を下回りました。

主にシステム開発や保守運用を受託している全日空システム企画(株)は、システム開発部門が「SKIP」サービスにかかわる開発や次期システムの開発支援を行い、保守運用部門が新規業務を受託しましたが、価格競争の激化により、全体の売上高は前期を下回りました。

2009年3月期の取り組み

中期経営戦略における航空運送事業の戦略を着実に遂行していくために必要なサービスを提供するとともに、グループ全体の総合力を高めることを目指します。

※ ホテル事業セグメントの消滅について

航空運送事業に経営資源を集中し収益性を高めるという経営方針に則り、2007年6月にANAが保有するホテル事業関連子会社14社の全株式とその他関連資産をグループ外に一括譲渡し、当期からホテル事業セグメントは消滅しました。